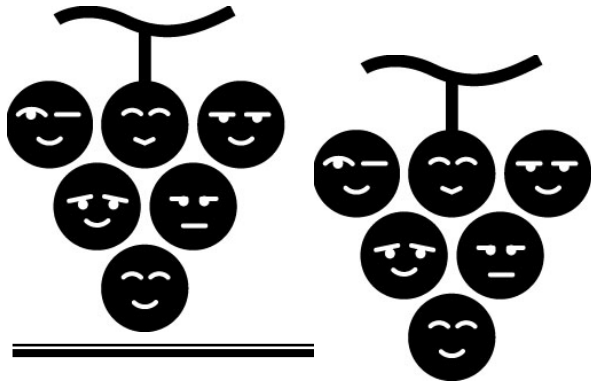


組合活動啓発のため、組合員以外の皆様にもお届けしています。



マスカット

2013年度 第2号 (2013.9.18 発行)

1. 暑気払い！教職員レクリエーション「ビアパーティ」の感想

2013年8月9日、今年も学部のオープンキャンパスの実施日に、隠れ家ごはん月の宴岡山駅前店にて、教育学部職員組合主催の懇親会「ビアパーティ」を開催致しました。当日は教育学部オープンキャンパス実施日ということで、お疲れにもかかわらず、17名の教職員（組合員15名、非組合員2名）にご参加いただくことができました。毎年の恒例となりつつあるこのビアパーティは、前期の疲れを癒やし、教職員どうしの懇親を深める絶好の機会となりました。

当日、参加して下さった教職員の皆さんから寄せられた感想を紹介します。

「エネルギー補給・水分補給・笑顔補給」

夏休みといっても、やらなければいけないことが山積み……。そんな中、非日常としてのビアパーティに参加して、生きるエネルギー補給ができました。連日猛暑の中で働いていたので、ビールで水分補給（隣の先生からは、アルコールは水分補給にはならないと言われながらも……）。そして、会が盛り上がり、たくさん笑いました。こんなに笑ったのは久しぶりかも……。笑顔補給完了。また、あすから頑張ろうかな。（H先生）

「恒例のビアパーティに参加」

オープンキャンパス後の恒例、組合主催のビアパーティに参加させていただきました。日中、汗だくで過ごした後のビールは格別でした。普段、廊下ですれ違ったときに挨拶するだけの先生方ともしっかりお話させていただくことができました。とても楽しくて、あっと言う間に時間が過ぎてしまいました。慌ただしい毎日ではありますが、このような時間が大切だなと実感しました。執行委員の先生には大変お世話になりました。また、次の企画を楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。（M先生）

「強く印象に残ったビアパーティ」

前期末・学部オープンキャンパス後の恒例行事となっている組合主催のビアパーティに今年も参加してきました。熱気と活気が無秩序に交錯して終始盛り上がり欠けることがなかった点は例年通り。ところが今年は、赤木新委員長が冒頭に見せた、他の追随を許さんばかりのあのテンションと、松枝書記長をはじめ他の執行委員の方々の抜かりない対応のコントラストが何とも象徴的でして、とても強く印象に残りました。楽しいイベントを企画していただき、どうもありがとうございました。次回も大変楽しみにしております。（比斯麦）

2. 秋のレクリエーション開催予定

➤ 「ゆっくり、のんびり芸術を堪能する犬島めぐり」 2013年12月1日（日）

瀬戸内国際芸術祭閉幕後、ゆっくりと犬島をめぐる日帰りツアーを企画しています。
詳細とお申込みは、10月初旬にお知らせいたします。

➤ 観劇補助

庶務係の福瀧朋子さんが所属する劇団劇術工房夢幻月の公演「吉備路大正浪漫 黄泉の涙」が、
9月20日よりはじまります。詳細は配布済のパフレット参照してください。
教職員組合では、一律500円の補助をします。（前売1,500円 当日2,000円）
さらに、組合員と同行した1名分まで補助対象となりますので、最大1,000円の補助をします。
観劇後、チケットの半券を仲田先生（本館334研究室）に提出して、補助金を受け取ってください。

➤ 「ボウリング大会」及び「忘年会」2013年12月20日（金）

教育学部職員組合では昨年同様、1年の締めくくりとして、ボウリング大会（第3回松重杯ボウリング大会実行委員会との共催）及び、忘年会を計画しております。

皆様と楽しいひと時を過ごすことができれば幸いに存じます。
組合員以外の方のご参加も歓迎いたします。お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。